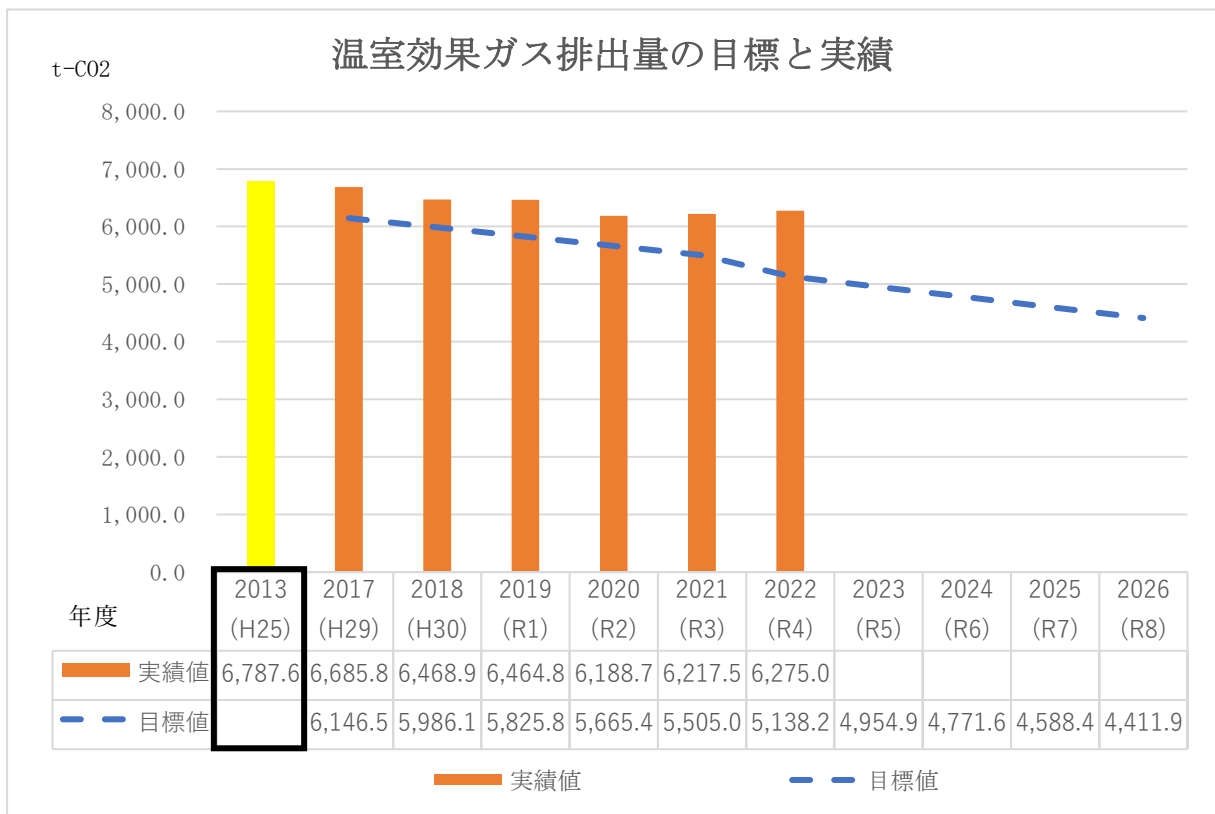


「令和 4 年度 地球温暖化対策実行計画の実績報告」

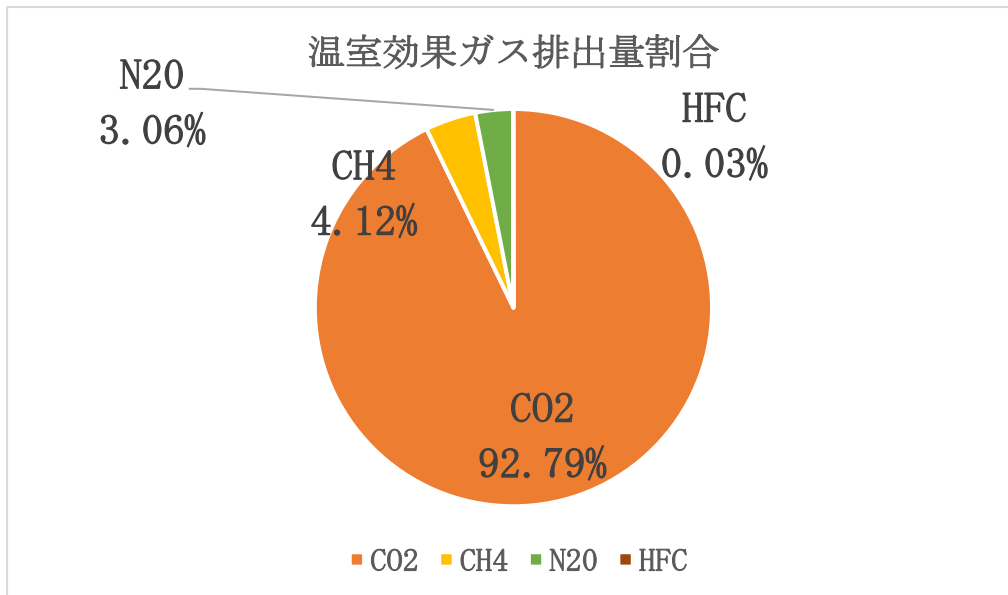
令和 4 年度から令和 8 年度までの地球温暖化対策実行計画では、市の事務事業により排出される温室効果ガス排出量を令和 8 年度までに平成 25 年度比で約 35%削減し、4,411.9 t/CO2 にすることを目標としています。

令和 4 年度の温室効果ガス排出量は、5,138.2 t/CO2 を目標に、全施設で節電に取り組んで参りましたが、実績値は 6,275.0 t/CO2 となり、目標値を 1,136.8 t/CO2 超過しました。令和 4 年度の目標値には達しておりませんが、5 年前（平成 29 年度）と比較すると約 6.2%の減少、基準年（平成 25 年度）と比較すると、約 7.6%の減少となっています。



※主な新規施設

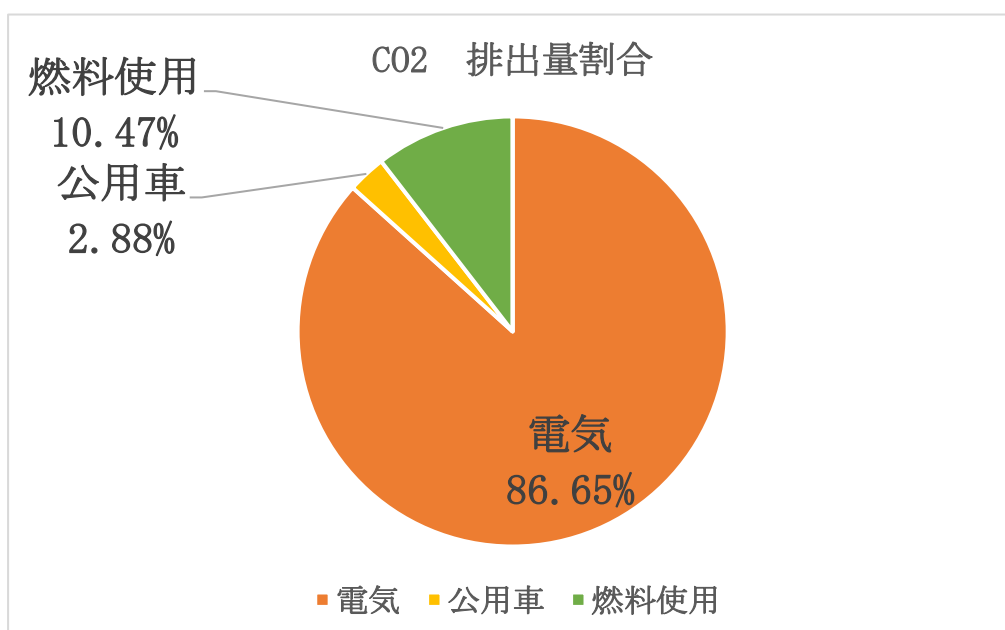
- みらい平コミュニティセンター（平成 26 年 11 月）
- 陽光台小学校（平成 27 年 4 月）
- 給食センター（平成 29 年 4 月）
- 久保浄水場（平成 29 年 10 月）
- 富士見ヶ丘小学校（平成 30 年 4 月）
- みらい平市民センター（令和 3 年 8 月）
- 富士見ヶ丘小学校 増築校舎（令和 4 年 4 月）



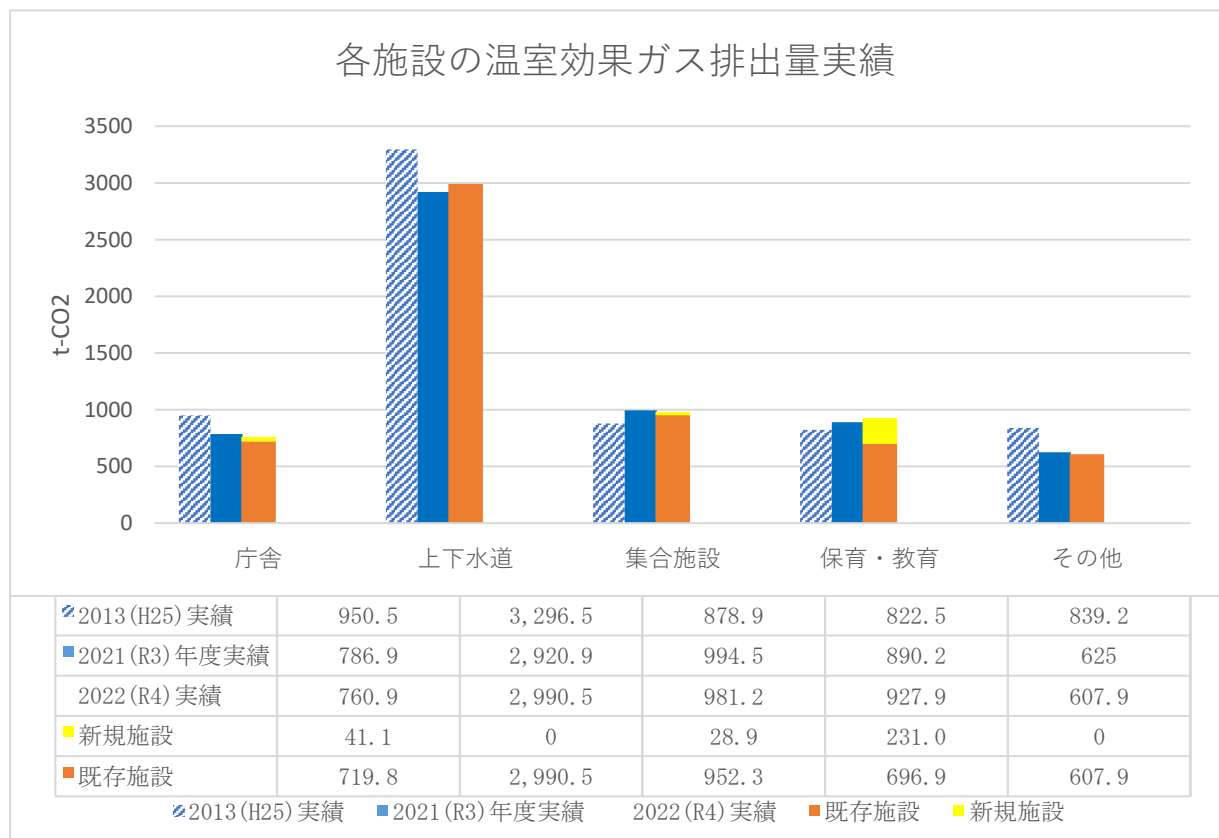
温室効果ガス排出量の割合と種類

○温室効果ガスの種類ごとの割合は二酸化炭素 (CO2) 約 93%、メタン (CH4) 約 4%、一酸化二窒素 (N2O) 約 3%、ハイドロフルオロカーボン (HFC) 1%未満となりました。

- ・「二酸化炭素 (CO2)」は、電力の使用や暖房用灯油、自動車用ガソリン等の使用により排出されます。
- ・「メタン (CH4)」は、自動車の走行や燃料の燃焼、一般廃棄物の焼却等により排出されます。
- ・「一酸化二窒素 (N2O)」は、自動車の走行や燃料の燃焼、一般廃棄物の燃焼等により排出されます。
- ・「ハイドロフルオロカーボン (HFC)」は、カーエアコンの使用・廃棄時等に排出される量として自動車の保有台数より換算します。



各施設の温室効果ガス排出量実績を比較すると「上下水道」が最も多くなっており
ます。基準年の平成 25 年度と比較すると、取水井戸のインバータ化など、省エネ
ルギー設備の導入により排出量が抑えられておりますが、一部下水処理施設で工程の見
直しがあった等の理由により、昨年度より排出量が増えています。「庁舎」につい
ては、伊奈庁舎建替えに伴う太陽光発電設備・省エネルギー設備導入に加え、昼休み
の消灯、谷和原庁舎等におけるグリーンカーテン設置による空調設備の節電等を実施
し、昨年度より排出量が減少しています。また、令和 4 年度は、谷和原庁舎の照明を
LED 化し、トイレに節水型の洋式便器・センサー式の蛇口を設置するなど、省エネ
ルギー化に努めています。「集合施設」は、前年度と比較すると排出量が減少して
おりますが、みらい平コミセンの開館や図書館の開館時間延長等により、基準年の平成 25
年度より高い数値となっております。「保育・教育」については、令和 4 年度に一部
学校の体育館の照明を LED 化する等の取組をしており、昨年度と比較すると、計画策
定時の既存施設全体では減少しておりますが、陽光台・富士見ヶ丘小学校等の新規施
設も含めると排出量が増加しています。「その他」の施設については、総合運動公園
に LED 照明を導入する等により、昨年度と比較して排出量が減少しております。



各施設の内訳

- ・庁舎＝伊奈庁舎、谷和原庁舎、教育委員会庁舎、防災課防犯灯等
- ・上下水＝上下水道課管理施設（谷和原浄水場、久保浄水場、小絹水処理センター等）
- ・集合施設＝コミュニティセンター、保健福祉センター、図書館等
- ・保育・教育＝保育園、幼稚園、小学校、中学校等
- ・その他＝きらくやまふれあいの丘、スポーツ施設等（総合運動公園等）

「今後の取組」

温室効果ガス排出量の大部分は、電気使用による二酸化炭素であり、令和4年度では全体の約86%を占めており、電気使用量の中でも上下水道の施設が約51%を占めていますが、上下水道は市民の生活に直結しているため、設備更新以外での節電が難しい状況です。

令和5年度には、EV車を2台導入し、谷和原庁舎でエアコンを新型のモデルへ更新する等、省エネルギー化を実施します。また、国の補助金を活用し、再生可能エネルギー導入目標計画の策定や、公共施設への再生可能エネルギー設備導入可能性調査を進めております。

今後も目標の達成のため、地球温暖化対策実行計画に掲げている温室効果ガス削減の取組について、全施設で取り組んでいきます。